

大阪市青少年指導員活動交付金天王寺区実施要領

(趣旨)

第1条 この要領は、大阪市青少年指導員活動交付金交付要綱（以下「交付要綱」という。）に基づき、天王寺区における大阪市青少年指導員活動交付金の交付について必要な事項を定めるものとする。

(算定基準額)

第2条 交付要綱第4条第2項に基づき、算定基準額を別表のとおり定める。

(軽微な変更)

第3条 交付要綱第8条第1項第1号における軽微な変更は次のとおりとする。

- (1) 事業開催日の変更
- (2) 支出内容の変更

附則

(施行期日)

- 1 この要領は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成27年4月1日から施行する。

別表（第2条関係）

対象活動	具体的な活動内容	算定の基準となる年間実施回数／規模	算定基準額（円）
(1) 青少年問題に関する啓発活動及び研修会の実施	啓発活動	年2回 1回5,000個	上限額 100,000円 1回単価 50,000円
	全体研修	年1回 1回100人	上限額 56,000円
(2) 指導ルーム活動(街頭指導、相談、危険箇所・問題少年の把握等)	夜間巡視 (指導ルーム)	年12回 1回80人	上限額 192,000円 1回単価 16,000円
(3) 青少年を対象としたイベント(文化・スポーツ大会等)の開催、参加、協力	文化・スポーツイベントの開催	年2回 区内小中学生	上限額 142,000円 1回単価 71,000円
	文化・スポーツイベントへの参加	年5回 区内小中学生	上限額 202,500円 1回単価 40,500円
	成人の日 記念のつどい	年1回 1回80人	上限額 56,000円
(4) 地域活動の担い手となるユースリーダーの育成	ユースリーダー 募集活動	年1回 1回1,000枚	上限額 100,000円
	野外活動	年1回 1回40人	上限額 60,000円
	ユースリーダー 研修	年1回 1回20人	上限額 40,000円

算定基準

〔啓発活動〕上限額 100,000円

＊1回あたり5,000個配付／年2回実施

・啓発物品 @10×5,000個=50,000円／回

〔全体研修〕上限額 56,000円

＊100人参加規模／年1回実施

・行事保険 @30×100名=30,000円／回

・講師料 @5,000×3時間×1名=15,000円／回

・講師交通費 @1,000円×1名=1,000円／回

・研修資料 @100×100名=10,000円／回

〔夜間巡視〕上限額 192,000円

＊1回1地区あたり10人参加／年12回実施

・消耗品（懐中電灯、カイロなど）

@1,000×8地域=8,000円／回

・お茶代 @100×10人×8地域=8,000円／回

〔イベント開催〕上限額 142,000円

＊区内小中学生対象／年2回実施

・会場使用料 @15,000×1日=15,000円／回

・食糧費（飲料） @100×100人=10,000円／回

・食糧費（従事者） @800×20人=16,000円／回

・保険料 5,000円／回

・従事者謝礼 @800円×5時間×5人=20,000円／回

・消耗品費 5,000円／回

〔イベント参加〕上限額 202,500円

＊区内小中学生対象／年5回実施

- ・大会参加費 30,000円／回
- ・食糧費（飲料） @100×50人=5,000円／回
- ・食糧費（従事者） @800×5人=4,000円／回
- ・保険料 @30円×50人=1,500円／回

〔成人の日記念のつどい〕上限額 56,000円

＊1回あたり80人従事／年1回実施

- ・食糧費（昼食） @700×80人=56,000円／回

〔募集活動〕上限額 100,000円

＊1回あたり1,000枚配付／年1回実施

- ・チラシ作成等 @100×1,000枚=100,000円／回

〔野外活動〕上限額 60,000円

＊40人参加規模／年1回実施

- ・行事保険 @200×40名=8,000円／回
- ・交通費 @800×40名=32,000円／回
- ・キャンプファイヤー・スタンプ用品 10,000円／回
- ・消耗品（紙コップ、紙皿、割り箸等） 10,000円／回

〔ユースリーダー研修〕上限額 40,000円

＊20人参加規模／年1回実施

- ・行事保険 @200×20名=4,000円／回
- ・交通費 @800×20名=16,000円／回
- ・施設使用料 10,000円／回
- ・研修資料 @500×20名=10,000円／回